



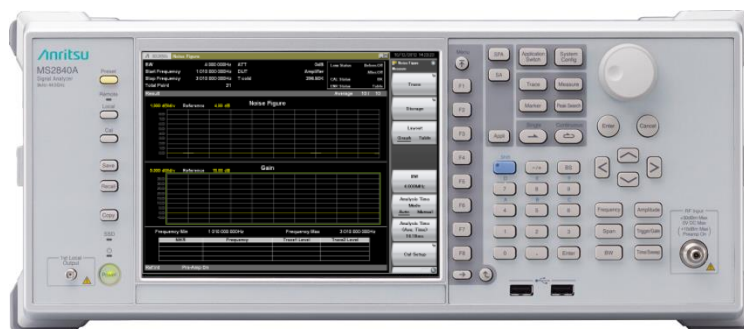
NF アナライザとの Noise Figure 測定比較

シグナルアナライザ MS2830A/MS2840A

概要

これは Noise Figure の測定において、標準的な NF アナライザとアンリツ製シグナルアナライザ MS2840A (44.5 GHz モデル、Opt-017、069 付)、MS2830A (43 GHz モデル、Opt-017、068 付) との比較をおこなった資料です。

3 種類の測定モードについてそれぞれ測定比較をおこないました。



測定にあたっては、測定器のインピーダンスの違いによる測定誤差を考慮し、測定器の入力端にアッテネータを接続しています。このことから、同じ ATT を入れた状態で測定をし、同じ DUT を使って測定比較をおこないました。

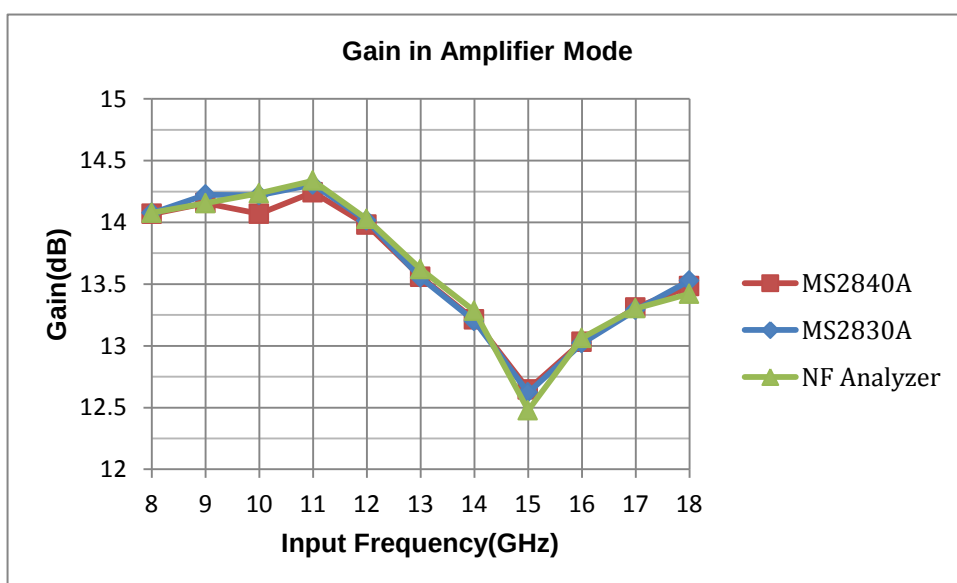
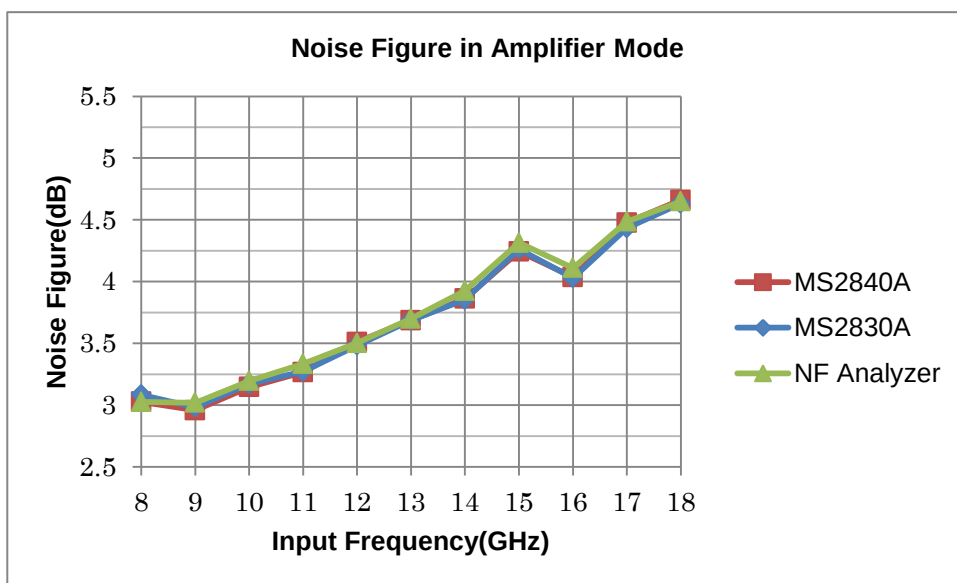
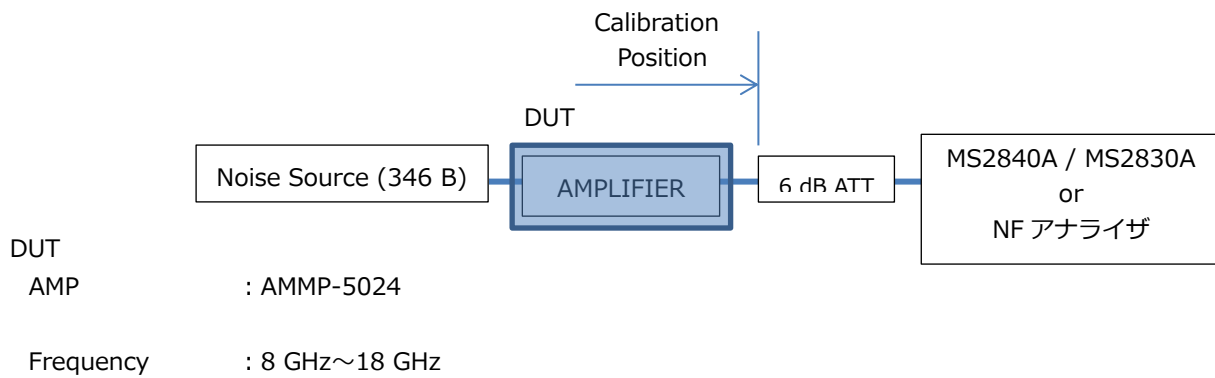
比較した結果を以下に示します。アンプモード、ダウンコンバートモードでの Noise Figure は、NF アナライザに比べ 0.13 dB 以内の差しかなく、アップコンバートモードでは 0.16 dB 以内の差しかありません。

NF アナライザと MS2840A・MS2830A とのレベル差

	測定項目	レベル差
アンプモード	Noise Figure	≤ 0.08 dB
	Gain	≤ 0.16 dB
ダウンコンバートモード	Noise Figure	≤ 0.13 dB
	Gain	≤ 0.15 dB
アップコンバートモード	Noise Figure	≤ 0.16 dB
	Gain	≤ 0.25 dB

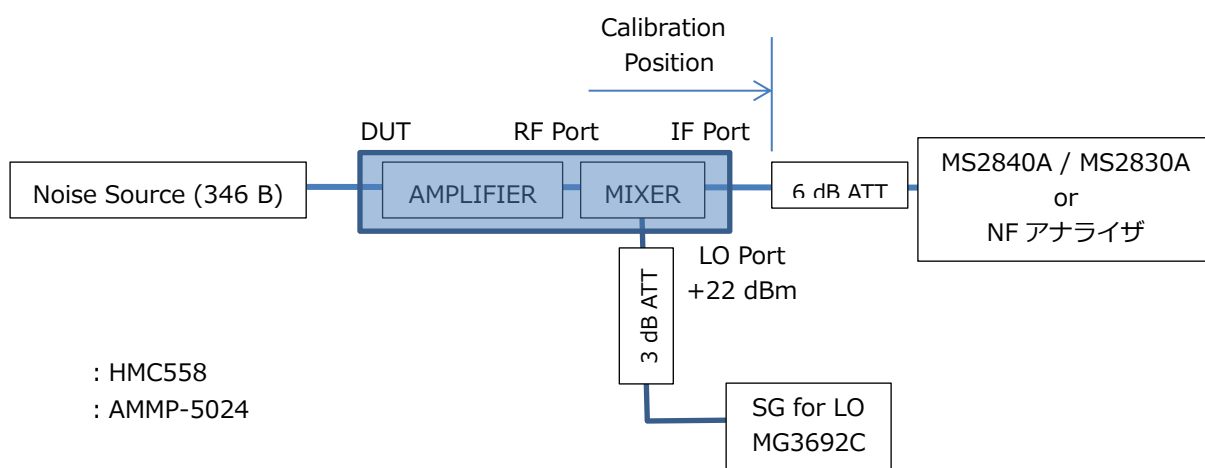
アンプモード

測定状態



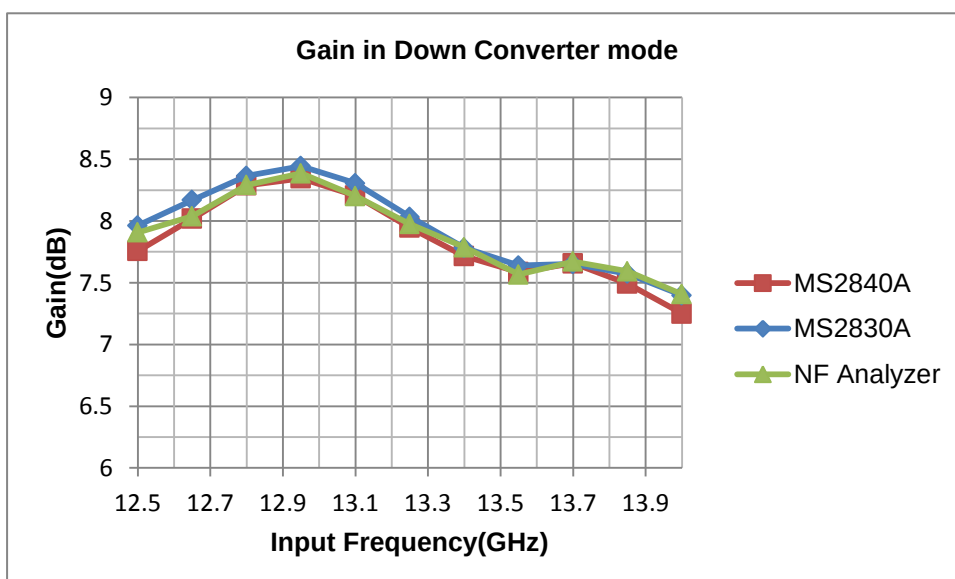
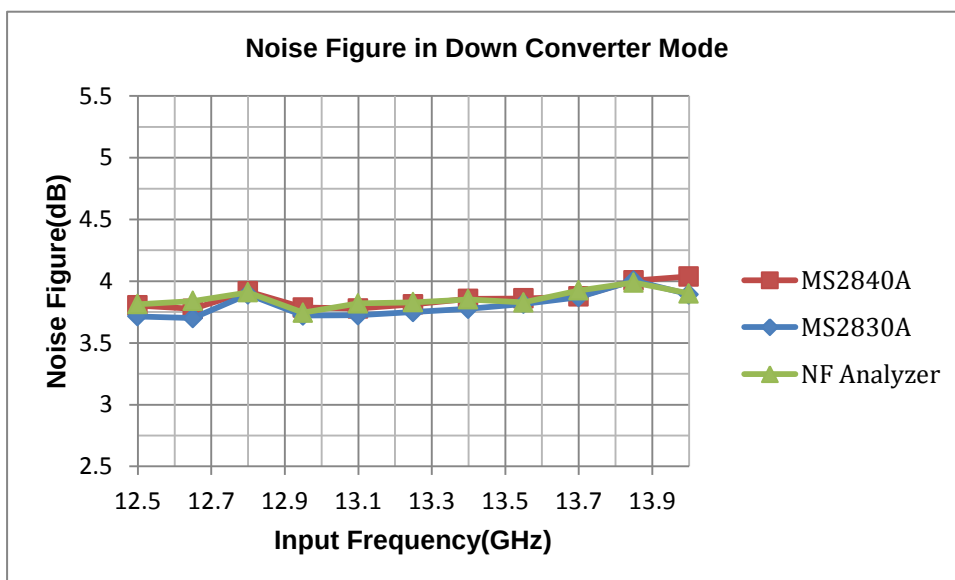
ダウンコンバータモード

測定状態



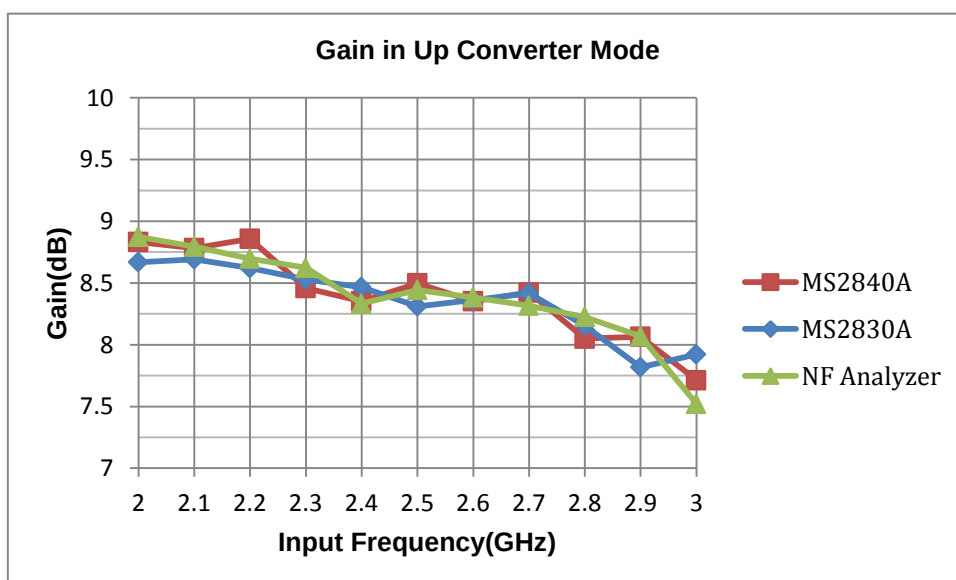
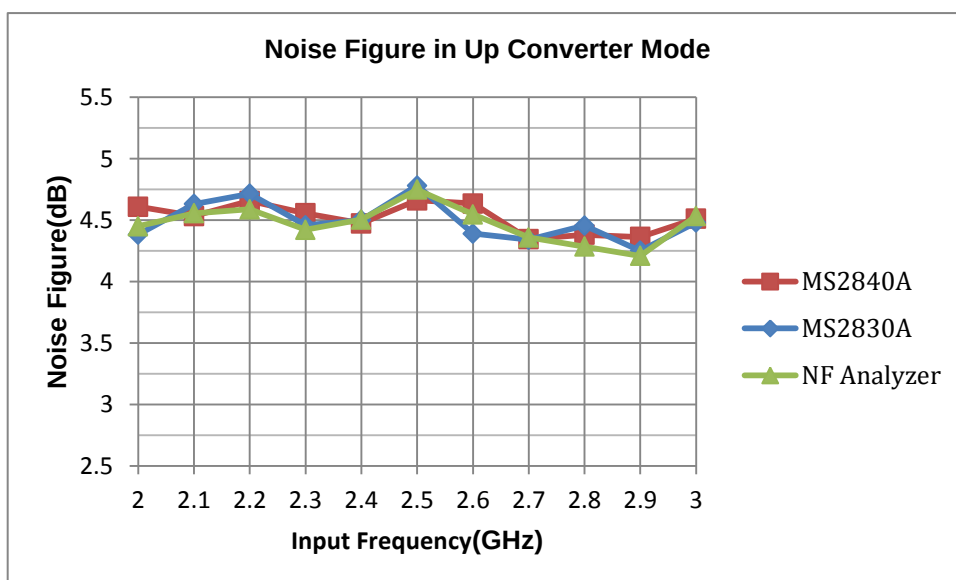
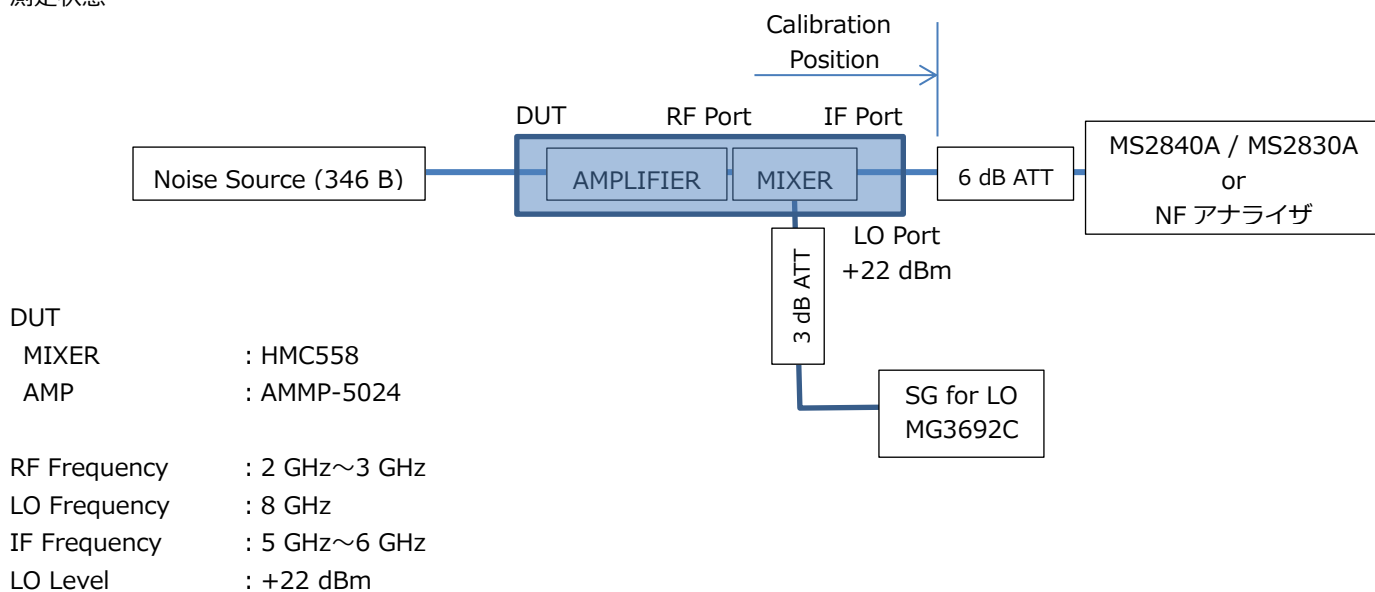
DUT
MIXER : HMC558
AMP : AMMP-5024

RF Frequency : 12.5 GHz~14 GHz
LO Frequency : 12 GHz
IF Frequency : 0.5 GHz~2 GHz
LO Level : +22 dBm



アップコンバータモード

測定状態





お見積り、ご注文、修理などは、下記までお問い合わせください。
記載事項は、おことわりなしに変更することがあります。

アンリツ株式会社

<http://www.anritsu.com>

本社	〒243-8555 神奈川県厚木市恩名5-1-1	TEL 046-223-1111
厚木	〒243-0016 神奈川県厚木市田村町8-5	
	計測器営業本部	TEL 046-296-1202 FAX 046-296-1239
	計測器営業本部 営業推進部	TEL 046-296-1208 FAX 046-296-1248
仙台	〒980-6015 宮城県仙台市青葉区中央4-6-1	住友生命仙台中央ビル
	計測器営業本部	TEL 022-266-6134 FAX 022-266-1529
名古屋	〒450-0003 愛知県名古屋市中村区名駅南2-14-19	住友生命名古屋ビル
	計測器営業本部	TEL 052-582-7283 FAX 052-569-1485
大阪	〒564-0063 大阪府吹田市江坂町1-23-101	大同生命江坂ビル
	計測器営業本部	TEL 06-6338-2800 FAX 06-6338-8118
福岡	〒812-0004 福岡県福岡市博多区榎田1-8-28	ツインスクエア
	計測器営業本部	TEL 092-471-7656 FAX 092-471-7699

■カタログのご請求、価格・納期のお問い合わせは、下記または営業担当までお問い合わせください。
計測器営業本部 営業推進部

☎ TEL: 0120-133-099 (046-296-1208) FAX: 046-296-1248
受付時間/9:00~12:00、13:00~17:00、月~金曜日(当社休業日を除く)
E-mail: SJPost@zy.anritsu.co.jp

■計測器の使用法、その他については、下記までお問い合わせください。
計測サポートセンター

☎ TEL: 0120-827-221 (046-296-6640)
受付時間/9:00~12:00、13:00~17:00、月~金曜日(当社休業日を除く)
E-mail: MDVPOST@anritsu.com

■本製品を国外に持ち出すときは、外国為替および外国貿易法の規定により、日本国政府の輸出許可または役務取引許可が必要となる場合があります。
また、米国の輸出管理規則により、日本からの再輸出には米国商務省の許可が必要となる場合がありますので、必ず弊社の営業担当までご連絡ください。

ご使用の前に取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

1602